

『経済政策ジャーナル(仮称)』執筆要領

1. 論文の表紙には、論文タイトル、著者名、和文の場合には 200 字以内の要約、英文・和文に限らず 100 words 以内の英文要約、5 つまでのキーワード、および *JEL* の区分を記載して下さい。また、email address を含んだ連絡先も記載して下さい。著者が複数の場合には連絡担当の著者を明記して下さい。なお、表紙以外に著者名を記載しないで下さい。

2. 原稿の体裁

1) 節、項の見出しの付番形式は、

1.

2.

2.1

2.2

1)

2)

.....

a)

b)

を原則とします。ただし、分野により異なる形式を用いてもかまいません。その場合、特殊文字を用いた著しく他の論文と異なる付番形式はなるべくお控えください。

2) 文献の表記は山田[1981]、田中[1985b]、Smith[1990]として下さい。該当するページを明示する場合には、山田[1981, p.56]、Smith[1990, pp.134-6]として下さい。文献表の作成の方法は、添付する用例を参照して下さい。

3) 注は脚注を原則とします。

4) コンピュータで作成した外字およびパーソナル・コンピュータの機種に依存する特殊文字は使用しないで下さい。

5) 数式に付番が必要な場合には半角文字で付番し () 「括弧」で囲んでください。式番号は右寄せとして下さい。数式はなるべく簡便に表記することを心がけて下さい。

文献表用例

1. 著書の場合

著者名 [刊行年次], 著書のタイトル、出版社.

(単著の場合)

政策一郎[2001], 『経済政策の考え方』、神戸書房.

Maddala, G. S. [1998], *Introduction to Econometrics*, New York: Macmillan

(和合筆訳[1992], 『計量経済分析の方法』、マグローヒル社)

(共著の場合)

政策二郎・正策三郎[1998], 『変貌する日本経済』、大阪書林.

Katz, R. R. and A. A. Crew [1998], *Global Finance at Risk*, Washington D. C.: Wiley.

(編著の場合)

政策四郎編[1997], 『公企業の経済学』、京都書店.

Stein, J. L. (ed.) [1999], *Equilibrium Exchange Rates*, New York: Macmillan.

2. 論文の場合

著者名[刊行年次]、論文のタイトル、掲載誌・掲載著書名、巻・号.

(単著の場合)

政策五郎[2000]、「金融再編成の動向」、『経済論集(千代田大学)』、第3巻第2号.

Coase, R. H. [1937], “The Nature of the Firm,” *Econometrica*, Vol.4, pp.386-405.

(共著の場合)

政策六郎・正策七郎[1998]、「自動車産業の国際的再編成の動向」、制作八郎編
『日本経済の国際化』、新宿大学出版会.

3. 同一著者で同一年次に複数の文献がある場合

政策九郎[2000a], 「金融再編成の動向」、『経済論集(港大学)』、第3巻第1号

政策九郎[2000b], 「金融再編成の課題」、『経済論集(港大学)』、第3巻第2号